

ハッピーをつなぐ ハンドメイド

茨木のイベントのうち、
人気が高いといわれるもののひとつが
ハンドメイド関係のマルシェやワークショップ。
心くすぐる作品が集まるとあって
かわいいものを探す人たちで
にぎわっています。

ハンドメイド作家と直にふれあえる
コミュニティの場もスタート。
好みの作品や作家と出会う楽しさを、
まちで見つけてみませんか。

問合せ まち魅力発信課 ☎620・1602



茨木のハンドメイド作家は北摂を中心に、京阪神や首都圏のイベントや催事、ハンドメイドサイトなどで活動している

まちのあちこちに、
手仕事アリ

お気に入りの雑貨は、毎日の暮らしをちょっぴり楽しくしてくれる大切なパートナー。とくにハンドメイドの作品は一つひとつ作られる一点もので、手仕事ならではのあたたかみがあります。

自分の手で何かを作り出す喜びもあるハンドメイドは、茨木にも愛好者がたくさん。イベントや雑貨店、カフェなどでは委託販売やワークショップが行われています。ハンドメイドに出合える場所には茨木で活動する作家や愛好家が数多く携わり、つながる場にもなっています。

自分好みの「かわいい」を探すワクワクも、気になる雑貨作りにトライするドキドキも、どちらもあるのがハンドメイドの魅力。市もハンドメイドがまちに新しい何かを作り出すことに期待。ハンドメイド作家の出店スペースを常設するカフェや、ハンドメイドイベントの場として欠かせない存在になったIBALLAB（イバラボ）@広場で、茨木の暮らしをさらに楽しく、心豊かにする時間を広げています。

Washi tape art Postcard



マスキングテープの
ちぎり絵ポストカードは
やさしい風合いが魅力



地元作家が作る「かわいい」ものたち

Children's Wear



コーディネートしやすく
動きやすい子ども服

Tote Bag



長く、カジュアルに使える
帆布のトートバッグ

Necklace



場所によって輝きを変える
天然石をネックレスに

Earrings



さりげない華やぎをくれる
花のビーズ細工イヤリング

Hair comb



キラキラビーズの
ヘアコームで
まとめ髪をかわいく

贈り物にもぴったり。
ドライフラワーのナチュラルアレンジ

Dried flower



Hair clip



布やレジンヘアクリップ。
通称「パッチンピン」

Handmade Soap



食材にもなる素材を使う
手作り石けんは
作る時から癒される

かわいい!がある空間と古民家カフェがひとつに

ハンドメイド作家の作品に出合えたり、ワークショップに参加できたり。
FICベースプロデュースの古民家を改装したカフェとハンドメイドの複合施設は、
雑貨好きにとっても作家にとっても、笑顔が広がる場所になっています。



出かけたくなる場づくりで まちをもっと魅力的に

かわいくてオシャレなハンドメイド雑貨はまちに出かけるきっかけになるはずと、5月にomo café +c(オモカフェ プラスシー)をオープンしました。カフェの名前にプラスした「C」は、クリエイター(Creator=ハンドメイド作家)とコミュニティ(Community)の頭文字。カフェを訪れる人とクリエイタースペースに出店する人とが日常的に出会い、つながることができる場を通じてまちを歩く人を増やしたい、そんな思いを込めています。入れ代わり立ち代わり登場する作品や作家さんとの会話を楽しみに、ぜひ通ってみてください。一歩踏み出したい作家さんも、ぜひご活用を。



出店予定は
ホームページを
チェック

FIC(フィック)ベース株式会社
代表取締役 加藤真一さん

omo café +c ☎665-7899

本町6-10、11時～22時(出店は最長20時まで、火曜休)



あんずの間とかりんの間
(1階、販売)



すみれの間
(2階、ワークショップ)



さくらの間
(蔵、販売・展示・ワークショップ)

ゆっくりとした時間が流れているようなくつろいだ雰囲気の中、作家と会話しながら買ったり教わったりできる

まちなかでもっと
楽しく過ごせる場所を
増やしていきます。

市街地新生課
加藤俊行(左)
吉川小百合(右)



FICベースは、中心市街地の活性化をめざして産学官で立ち上げたまちづくり会社です。プロデュースするomo café +cは、クリエイターズマーケットや、商店街のにぎわい空間整備事業の第一弾です。今後も作家さんや店を持ちたい人と、まちなかに眠っている場所をつなぎ、出かけたくなる、楽しく過ごせるまちにしたいと思っています。なにか始めたい人はぜひご相談ください。

問合先 ☎620-1821(市街地新生課) ☎697-9469(FICベース)



FICベース

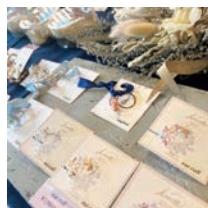
作品に
込めた思いを
伝えられました

クリエイタースペース出店作家の声

雑貨目当てに訪れる お客さんを増やしたい

chouette(シュエット)さん

お客さんと直接お話できるのが楽しいです。会話のなかから新しい作品のヒントがもらえることもあります。こうしたスペースが常設されているカフェはなかなかない。何度も出店して一緒に盛り上げていきたいです。



クリエイタースペースは
ここでチェック!



出店予定
作家作品



利用に
ついて



作家同士の つながりができる場所

soL.(そる)さん

一階の販売スペースが隣り合っているので作家同士が気軽に話ができ、つながりができやすいと感じています。ハンドメイドを通じてまちを元気にするきっかけになるこの場所に出店できてうれしく思っています。



作家仲間が
できる場所が
増えてよかった



誰でも気軽に ワークショップに参加しやすい

JABON LAB(ハボン ラボ)さん

カフェにきた人にも告知の貼り紙を見て興味を持ってもらえるので、参加のハードルが低い場所だと思います。石けん作りワークショップで知り合いになって、帰りにカフェでおしゃべりしてもらえるのもいいですね。



初心者さんでも
楽しめる場
なのでぜひ!



カフェでは和スイーツと創作ごはんが楽しめる

茨木^{のみ}蚤の市

第2弾が10月8日(土)、9日(日)に開催!

昨年10月に開催して大好評だったFICベース主催のイベントがパワーアップ。omo café + cのほか、元茨木川緑地やIBALAB@広場(9日のみ)も会場に。まちなかを散歩しながら気になる雑貨を探すことができる。まちの魅力をアップする新たな茨木名物になりそうな予感。



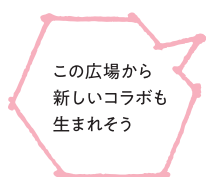
かわいい!がある場所には、楽しいコトもたくさん

市役所の向かいにある期間限定の広場は、ここちいい空間としてすっかり定着。
ハンドメイドマルシェなどのイベントもたくさん開催されています。
宝探しのようなワクワク感や、好みが合う人との出会いを楽しんで。



私たちのマルシェは この広場の空気感があってこそ

IBALAB@広場で開催してよかったと心から思っています。会場はあえて下エリア(写真下右)にし、お客さんがゆっくり回遊しやすく、疲れたら上の芝生エリアで休憩できるようにしました。まわりからも目に留まりやすいので通りがかりの人も寄りやすい。立体的なつくりやサイズ感と、おおらかで開放的な雰囲気も人と人の距離を縮めるのか、作家さん、お客さん問わず、初めて会った人でもおしゃべりが弾むようです。
市外の作家さんには「茨木が故郷の次に好きになった」と言われたことも。誰にとっても魅力的なこの広場は、茨木の財産だと思います。



No.0726 marche 主催
mimiさん



IBALAB@広場は、利用者である市民自身が市と一緒に使い方やルールを考えるなど、「つかう」「つくる」を繰り返しながら育ててきた



No.0726 marche

市外局番072-6エリアを名前にした地元密着型マルシェ。大人の女性が自分のために買いたくなる作品を揃える。平日開催なのも好評。



📅次は11月29日開催予定

tukuru

ハンドメイド仲間4人で主催する茨木の定番マルシェのひとつ。18回目をIBALAB@広場で開催。さまざまなジャンルの作家が多数参加。



📅次は10月30日開催予定

こどいち

主役は子どもたち。ハンドメイド雑貨などを中心に、子ども店長が自分で作ったものを販売。ものづくりを通じた豊かさが広がる場。



いばらきてづくり市

オリジナリティーあふれるハンドメイド作品が集まる。作家ものはもちろん、市内の福祉事業所などで作られたものも人気。



📅次は9月17日開催予定
(30ページ参照)



ハンドメイドマルシェは 「リノベのいばらき」でも！

茨木阪急本通商店街にあるリノベのいばらきDIY工房では、店頭でのハンドメイド作品の販売や、不定期にマルシェイベントを開催。作家の活動拠点として、ものづくりを通じた出会いやつながりを広げる場となっています。



問合先 ☎657-7675(リノベのいばらき)

気持ちよく
出店でき
楽しめました



ハンドメイドマルシェ参加者の声



広すぎないから アットホームでとても楽しい

〈出店者〉 Bondi(ボンディ)さん

他のマルシェよりも和やかな雰囲気でも、お客さんと会話が弾んで仲良くなれました。作品もしっかり見てもらえた気がします。広場の印象もよかったので、ここで開催されるほかのイベントにも出たくなりました。



つながり深める地域の「文化展」

毎年1回、地域で開催される文化展。各公民館での活動成果となるハンドメイド作品などを展示する場で、長年、親しまれています。



展示風景(福井公民館)

雰囲気がとてもよく つながりやすい

〈出店者〉 eME(エメ)さん

屋台ということもあって話しやすく、まわりの作家さんとお客さんも巻き込みながらいい感じで楽しかったです。つながりができた方とはなにか新しいことができそう。市外在住ですが、茨木は便利なところにこんな場所があっていいですね。



大好きなマルシェを くつろぎながら楽しめます

〈常連客〉 松本あやこさん

自分の時間を楽しみたい人が集まって、たっぷりおしゃべりしながらのびのびと買い物する雰囲気が、肩の力を抜いて過ごせるこの広場らしくていい感じ。マルシェで買ったものの写真を芝生の上で撮るのもおすすめです。



作った人と
話して買っと
愛着もわきます



ぜひご利用ください

IBALAB@広場

IBALAB@広場はハンドメイドだけでなく、フードマルシェや音楽イベントから、リトミック、ヨガ、夜市や焚火イベントまで多彩。小さな活動からでもチャレンジを受け付けているので、ぜひ活用を。



使い方・利用申請



イベント情報

まちの真ん中に 楽しい場所があってうれしい

〈常連客〉 池田裕子さん

作家さんやお客さんと気軽に話せる雰囲気が好き。偶然おそろいのものを買っている人を見つけたときは、「かわいいですね」と話しかけて盛り上がりました。好み似た人とゆるくつながる時間を楽しんでいます。



市民の皆さんが
こちよく過ごせる場を
充実させていきます

市民会館跡地活用推進課
の場 理



IBALAB@広場は、「育てる広場」というコンセプトのもと、市民の皆さんと一緒に考えながら整備しました。オープンから約2年、順調に大小さまざまなイベントもひんぱんに開催されており、誰もが楽しめ、こちよく過ごせる空間に育ってきたのだと思います。来年には新施設と広場からなる「おにクル」も完成。特設ページもできましたので、ぜひご覧ください。

問合先 ☎655-2757(市民会館跡地活用推進課)



「おにクル」
特設ページ